

平成 30 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	41
--------	----

事業区分	施設等維持管理事業	事務事業評価の履歴				有
事務事業名	農業施設整備事業					
予算科目	6 款 1 項 4 目					
予算事業名	農業施設整備事業					
総合計画での位置づけ	農業の恵みを守り、高める					
担当課	田園都市課	担当課長	川上 克彦			
事業担当者	笠井 駿		一次評価者	阿部 桂介		
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	○食料・農業・農村基本法 ○農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律					
事業の対象	町内農業用水路、井堰、水門等の維持管理業務					
事業の目的	農業作物生産能力維持向上のため、町内農業用水路、井堰、水門等の維持管理業務を目的とする。					
実施期間	開始年度	平成 25 年度から				
	終了年度	平成 年度まで				
事業の内容	施設の維持管理					
目的達成の指標	区分年度	単位	29 年度	30 年度	31 年度	32年度
	目標	%	100	100	100	100
	実績	%	100	100		
指標設定の考え方	施設整備を行なうことで営農状況が改善し、田園環境の維持にも貢献するため農業施設の整備を計画的に施工し、竣工できれば100とする。					
事業遂行時懸案事項等	田植え時期の取水時に水路が破損している、水門が開閉しない等、早急に対応しなければならない案件が多く、工期に余裕がない。					
事業実施時懸案事項対応等	農閑期に農区や水利委員による水路等の点検を実施していただき、不具合がある箇所については補修要望を上げてもらうようお願いする。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 730 円

※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算	32 年度予算	
事務量	① 人工数	0.21	0.21	0.21	
	② 人件費単価	7,381	7,350	7,196	7,196
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	1,550	1,543	1,511	0
事業費	直接事業費	5,000	5,000	5,000	5,000
	人件費	1,550	1,543	1,511	0
	合計	6,550	6,543	6,511	5,000
財源内訳	国庫支出金	0	0		
	県支出金	0	0		
	地方債	0	0		
	その他	0	0		
	一般財源	6,550	6,543	6,511	5,000
	合計	6,550	6,543	6,511	5,000

事業費計画

(千円)

区分/年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度
目標	5,000	5,000	5,000	5,000	
実績	8,520	4,424			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
水路補修	件	20	20	20	
		22	12		
草刈り・伐採	件	5	5	5	
		4	7		
ため池補修	件	3	3	3	
		0	2		
農地補修	件	2	2	2	
		1	4		
水門・井堰補修	件	5	5	5	
		6	5		
現場立会	回	35	35	35	
		33	30	0	

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 662 円

※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	29 年度決算	30 年度予算	30 年度決算	
事務量	① 人工数	0.21	0.21	0.21
	② 人件費単価	7,129	7,350	7,187
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	1,497	1,543	1,509
事業費	直接事業費	8,520	5,000	4,424
	人件費	1,497	1,543	1,509
	合計	10,017	6,543	5,933
財源内訳	国庫支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	10,017	6,543	5,933
	合計	10,017	6,543	5,933

実施備忘録

--

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	笠井 駿
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		A
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		A
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		A
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

本事業は農業者の利便性・安全性の向上に大きく資する事業であり、管理者である町が積極的に関与し事業進捗を図る必要性がある。事業実施にあたっては地元の要望を取り入れ、有効性と効率性の向上を図った。公平性・透明性については、施工対象が原則町管理施設であること、また実施に有効な補助事業がないことから上記評価とした。また広報活動はHP・広報の活用がないが、事業規模に応じて地元農区への連絡・相談や看板等による周知を充分に行ったため問題はないと考える。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

修繕対象は原則町有施設であるが、個人所有農地または施設との線引きが曖昧なため、線引きの判断基準を明確にする必要がある。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	阿部 桂介
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

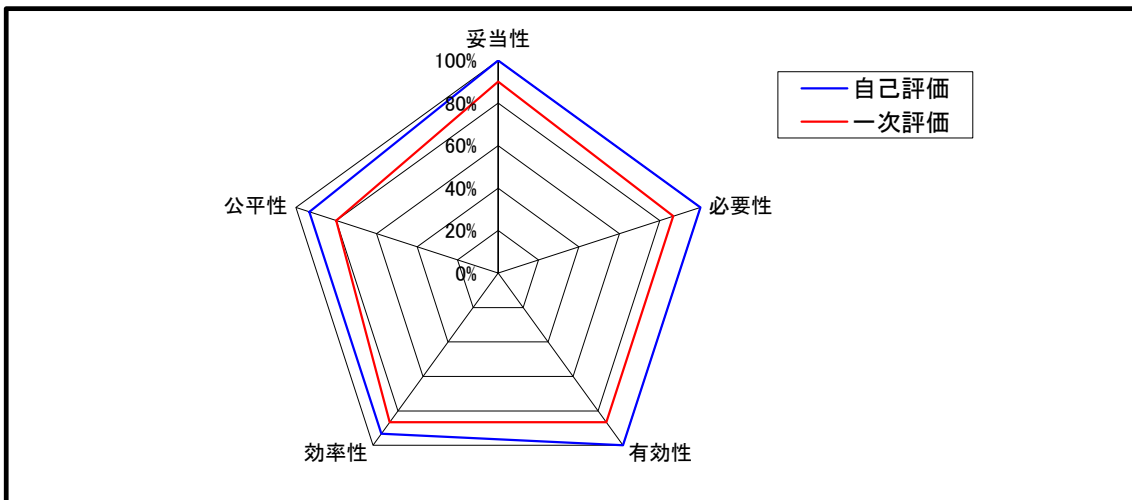
1. そもそも必要な事業か？		評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。		4	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。		5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。		5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。		4	
2. 町が実施する必要があるか？			
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。			
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。		4	A
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。		5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		4	
3. 実施内容は適切か？			
①有効性			
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。		5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。		4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。		4	
②効率性			
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。		5	A
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。		4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。		4	
③公平性・透明性			
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)		4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。		5	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。		3	

今後の方向性 <input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	見直しの具体的内容 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
--	--

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

中山間に位置する当町の農地は水吐けが悪く畑よりも水稻作に適しており、水田は田園環境の保全に寄与している。そのため農業用水の取水施設(水路・水門・ため池)の維持管理は必要不可欠である。また都市化に伴い、住宅地の中を農業用水路が走っている箇所も多く、水路の痛みによる漏水や水門の開閉不能により通水を阻害する事での水路からの越水が住宅の床下浸水を起こす可能性があり防災の観点からも施設の適切な維持管理は必要と考える。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

川上 克彦

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

--

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

農地の保全是当然必要であるが、防災の観点からも水路等の整備は必要であることから、継続すべき事業である。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

--

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

--

一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

--

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

--

外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

--

評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	
内容	

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.6

外部評価

今後の方向性	見直しの具体的内容	評価
<input type="checkbox"/> 重点化 <input type="checkbox"/> 現状のまま維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他	

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価		

今後の方向性	見直しの具体的内容	評価
<input type="checkbox"/> 重点化 <input type="checkbox"/> 現状のまま維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他	

経営者会議の評価

--